

平成29年第1回定例会（2月議会）

予算特別委員会農林水産分科会  
付託議案関係資料

（補正予算関係）

**2月28日追加提案分**

平成29年2月28日

農 林 水 産 部

# 目 次

1	特許権の譲渡について [農林政策課]	-----	1
2	(新) 森づくり人材育成拠点施設整備事業 [森林整備課]	-----	2

# 1 特許権の譲渡について

農林政策課

## 1 補正理由

農業試験場と株式会社山本製作所（山形県天童市）との共同開発による特許権の譲渡に伴い、「秋田県職務発明に関する要綱」に基づき、発明者に対し譲渡価格の1/2を実施補償金として支払う必要がある。

## 2 特許の内容

- (1) 特許権名 莢果判別構造（特許第5216977号）  
枝豆に透過光線をあて、その透過光を解析することで、枝豆の大きさや熟度、変色、虫食い等の選別を可能とするもの
- (2) 経緯
  - ・平成17年～19年 国庫補助事業の採択を受け、共同研究を実施
  - ・平成25年3月15日 特許権登録
  - ・平成29年1月27日 秋田県職務発明審査会で譲渡を決定
- (3) 特許権者 秋田県（持分1/2）、株式会社山本製作所（持分1/2）
- (4) 本県発明者 片平光彦（山形大学農学部准教授、元農業試験場研究員）

## 3 譲渡の概要

- (1) 譲渡先 株式会社ガオチャオエンジニアリング（山形県鶴岡市）
- (2) 譲渡金額 540,450円（原価法により算定）
- (3) 譲渡理由  
県内の枝豆産地においては、既にガオチャオエンジニアリング社製の選別機が導入されており、今後、本特許技術を用いた改良機が普及することで、選別作業の省力化が図られ、更なる産地拡大が期待されるため
- (4) 譲渡予定時期 平成29年3月中旬

## 4 予算額

271千円	〔財産収入 一般財源〕	540千円
		△269千円
	〔報償費〕	271千円

## 2 森づくり人材育成拠点施設整備事業（新規）

### 【地方創生拠点整備交付金事業】

#### 森林整備課

高い技術を持った即戦力となる林業技術者の育成と、青少年の森林・林業に対する意識醸成を図るため、林業大学校と森林学習交流館を一体的な拠点施設として拡充整備し、林業・木材産業を担う人材の育成・確保に向けた取組を強化する。

#### 1 事業内容

##### (1) 林業大学校研修機能強化事業

機械操作はもとより、メンテナンスに至るまで高い技術を身に付けた機械に強い技術者の育成に向け、年間を通じて技術習得ができるよう、林業大学校の機能を強化する。

##### ア 屋内実習棟の整備

- ・ 木造平屋建 1棟 (450㎡)

##### イ 高性能林業機械等の導入

- ・ 4台 (ハーベスタ、グラップル、フォワーダ、バックホウ)

##### ウ 駐車場の整備

- ・ 610㎡ (25台分)

##### エ 林業機械操作指導者の養成

##### (2) 森林学習交流館機能強化事業

林業を目指す青少年の意識醸成を図るため、林業体験型学習の導入に向け森林学習交流施設の機能を強化する。

##### ア 「学習交流の森」の整備

- ・ 修景施業17.5ha、歩道整備、休憩施設 (東屋) 1棟

##### イ 森林学習交流館の整備

- ・ バーチャル林業体験用映像設備、屋外学習付帯施設 (ウッドデッキ) 等

##### ウ 林業体験型プログラムの策定

#### 2 事業主体

県

3 予算額

295,646千円

国庫支出金	146,941千円
県債	144,100千円
一般財源	4,605千円

(1) : 237,996千円

報償費、役務費	2,297千円
委託料	17,061千円
工事請負費	166,232千円
備品購入費	52,406千円

(2) : 57,650千円

賃金、需用費等	2,238千円
委託料	15,142千円
工事請負費	38,608千円
備品購入費	1,662千円

4 事業年度

平成28年度

# 森づくり人材育成拠点施設整備事業の概要

森林整備課

## 林業の担い手育成拠点施設として機能強化

### 林業大学校研修機能強化事業 【 即戦力となる高い技術を持った技術者の育成 】

事業内容	項目	金額(千円)
ア 屋内実習棟の整備	【 屋内の実習棟 】 ・天候に左右されない実習 ・基本操作からメンテナンスまでの実習	175,174
	イ 高性能林業機械等の導入	
ウ 駐車場の整備 (外来者向け・25台分)	【 常設機械 】 ・ハーベスタ (高性能林業機械) ・グラップル ( ) ・フォワーダ ( ) ・バックホウ (基本操作用機械)	52,406
	○カリキュラムの拡充 《 1.5倍にアップ 》 ○機械操作時間の増大 《 2.1倍にアップ 》	
エ 林業機械操作指導者の養成		8,176
計		237,996

### 連携

講師派遣

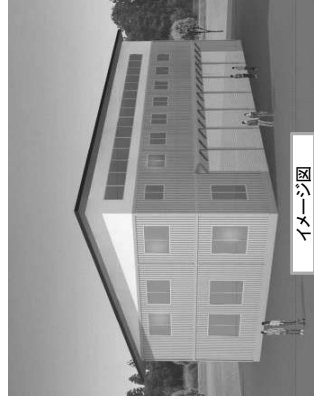
機械学習

林業体験

### 森林学習交流館機能強化事業 【 「ウッドファースト」県民運動の推進・林業体験学習の実施 】

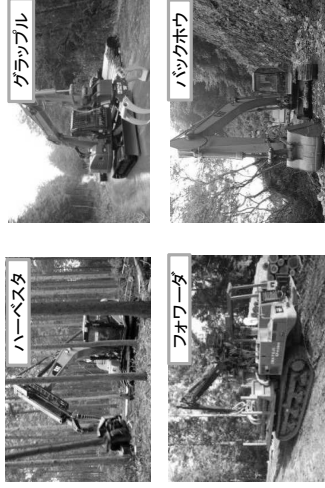
事業内容	項目	金額(千円)
ア 「学習交流の森」の整備	○森林・林業の『体験型学習』ができるフィールドとして整備 ・植樹・間伐等、体験エリアの設定 ・広葉樹林の修景施業 (17.5ha) ・歩道、休憩施設の設定	38,912
	イ 森林学習交流館の整備	
ウ 林業体験型プログラムの策定	○「学習交流の森」での屋外学習を補完する施設として整備 ・学習展示室でのバーチャルな林業体験ができる映像設備 ・屋外学習用の付帯施設整備 (ウッドデッキ) 等	14,292
	○青少年向け林業体験プログラム ・「学習交流の森」での体験プログラムの策定	4,446
計		57,650

#### 屋内実習棟



イメージ図

#### 高性能林業機械等



ハーベスタ

グラップル

フォワーダ

バックホウ

#### 森林学習交流施設



学習交流の森

学習展示室

目指す方向

『全国一のスギ資源を活用した林業の成長産業化と雇用の創出』